



また、平成22年度から外部評価制度を取り入れ、市民評価会議を実施しました。市民評価会議は、481の事務事業の中から4つを選定し、市民代表の20名の方が市民の視点で評価を行いました。市では、市民評価会議の結果を参考にしながら、最終の方向性を決定しました。最終の方向性としては、市民評価会議の結果が十分反映できた結果となりました。市民評価会議にかけた、事務事業の概要、方向性、実施状況は次のとおりです。

# 平成22年度 事務事業評価の結果

三好市では、市民の視点に立った成果重視の行政運営を実現するとともに、市民に対する説明責任を果たし市政の透明性を高めるため、市が行っているすべての事務事業を評価しています。平成22年度に評価した事務事業の数は481で、平成21年度の振り返りを行い、今後の方向性を明確にして平成23年度以降の計画や予算に反映させるものです。

## ④林道整備事業 【担当課：農林振興課】

### 事業概要

森林所有者および地権者から用地承諾をいただき林道を開設、改良を実施することにより森林施業が可能となり、森林の持つ公益機能の維持増進および林業の振興に資する事業

### 市民評価結果の概要

市民の方は、林道の枠を越えた生活道であるという意見もあるので、補助事業の枠を越えた大きな考え方で整備してほしい。市民にとっての成果の実現を期待する。

### 最終の方向性

市としての全体像、計画を早急に策定する。森林整備計画の策定を平成22年中に行う。(特に対象面積の確定)森林整備計画に基づいて、林道整備の必要性を国・県に要望していく。舗装の快適性より、延長を伸ばす必要がある。

### 実施状況

平成22年11月に三好市森林整備事業計画について計画を見直しました。その計画に基づいて林道整備率および森林整備率を上げていきます。また、地域再生計画「道整備交付金事業」においても、三好市と東みよし町を対象とした広域的な道路整備を平成23年度より実施し、林道整備率を上げていきます。

## ③農業用施設維持管理事務 【担当課：農林振興課】

### 事業概要

主に集会所として利用されている農業関係施設(69施設)を適正に管理し、利用の促進をはかることを通じて、地域農業の振興、地域の活性化をはかる事務

### 市民評価結果の概要

利用目的を広げ施設管理の仕方を今後考えていく。農業以外の施設については柔軟な使用目的を今後考えていく。地域住民のため活性化利用を促す広報活動をする。

### 最終の方向性

実態を把握して、69施設の市の関わり方を統一して方向性を決めていく。平成22年度中に、総務部長をトップとした検討会を立ち上げ、一覧表を整理し調整案を作成する。

### 実施状況

平成22年11月に、施設管理担当課、総合支所担当者を含め集会所施設等検討部会を設置しました。現在、各施設の実態調査を行い、市の関わり方の統一について調整案を策定中です。

## ②緊急通報体制等整備事業 【担当課：長寿・障害福祉課】

### 事業概要

65歳以上の一人暮らしの虚弱高齢者で市民税非課税の方を対象に、緊急通報システムを貸与し、急病や災害等の緊急時の対応、定期的な安否確認、日常生活の相談などにより、孤立感と不安を解消する事業

### 市民評価結果の概要

現行のごく一部の人数だけに限定したサービスは公平性、妥当性の観点から問題が多く早急に見直すべきである。よって独居老人への見守り支援体制として一人暮らしの全ての高齢者を対象に普及を図るべきである。

### 最終の方向性

現行は、65歳以上の一人暮らしで市民税非課税の方が対象であるが、課税の方も含め対象を拡大する。ただし受益者負担を見直す。また、同居世帯についても拡大するか段階的に検討を進める。高齢者サービスでこれだけを突出するわけにはいかないので、総合的に市の高齢者福祉サービスを考えていく。

### 実施状況

平成23年4月1日から対象を拡大し、市民税課税非課税にかかわらずサービスを実施することとした。受益者負担(月額使用料)は、市民税非課税世帯が100円(従来どおり)、市民税均等割のみの課税世帯が500円、市民税所得割課税世帯が1,000円です。

## ①医療政策(無医地区解消)事業 【担当課：保険医療課】

### 事業概要

平成19年度の診療所の閉院によって無医地区状態となった山城地区において、診療所の設置に向けた取り組みを行う事業

### 市民評価結果の概要

医師の確保にむけて、広報誌やホームページ、口コミなどで募集を行っているとのことだが、もっと外へ出て大学や県、医師会などをお願いする回数を多くして、医師確保に努力するべきである。

### 最終の方向性

受け入れ優遇策(例:視察招待、市民税、固定資産税免除、市営住宅の無料貸与など)を検討。三好市の魅力などがより伝わりやすいよう、ホームページの掲載内容を改善する。指導的立場にある医師などに、医師派遣を依頼する。問い合わせのあった医師に対して、どういう待遇があれば来てもらえるかを調査する。

### 実施状況

三好市の地域医療に関心をもつ医師などに対し、旅費と宿泊費(1泊)を負担し、実際に三好市へ訪れていただく視察招待事業を開始しました。また、三好市の魅力や状況がわかりやすく伝わるよう、ホームページの内容を工夫したり、地域医療を支援する各種団体への説明や、問い合わせのあった医師への説明に即座に対応できるよう資料を作成するなど、医師確保に向け取り組んでいます。

平成23年度も市民評価会議を実施する計画です。市民評価委員は市報を通じて公募しますので、その際にご応募をいただき、評価にご協力をお願いします。

お問い合わせ先  
**三好市行革推進室** 電話 72-7629

### 全ての評価結果

| 事業の方向性 | 事業数 | 事業の方向性             | 事業数 |
|--------|-----|--------------------|-----|
| 廃止・休止  | 4   | やり方改善(有効性・効率性・公平性) | 195 |
| 目的再設定  | 2   | 現状維持               | 261 |
| 統廃合・連携 | 13  | 新規事業(平成22度から)      | 6   |
| 計      |     | 481事業              |     |